日本人従業員空席情報

職種名	等級	広報番号	募集範囲	締め切り
事務系（MLC）				
技師職（電気）	1-7	FEC-OP3C1E-006-12(R)	I, II, III, IV	8月9日
技師職（電気）	1-7	FEC-PRY211-004-12	I, II, III, IV	7月26日
技師職（環境）	1-7	SRFJRMC-111-12	I, II, III, IV	7月2日
技師職（一般）	1-7	FEC-PRY122-02-12(R)	I, II, III, IV	7月3日
技師職（一般）	1-7	FEC-PRY213-003-12	I, II, III, IV	6月20日
技師職（一般）	1-7	FEC-OP3C1S-002-12(R2)	I, II, III, IV	6月20日
技師職（機械）	1-7	FEC-PRY211-007-12(A)	I, II, III, IV	8月13日
技師職（機械）	1-7	FEC-OP3C1M-005-12(R)	I, II, III, IV	7月26日
エンジニアリング専門職（材料）	1-7	SRFJRMC-132-12	I, II, III, IV	6月28日
エンジニアリング専門職（電気）	1-6	SRFJRMC-071-12(R)	I, II, III, IV	8月1日
エンジニアリング専門職（電子）	1-5	SPAWAR-002-12	I, II, III, IV	6月25日
エンジニアリング専門職（一般）	1-7	SRFJRMC-130-12	I, II, III, IV	6月20日
エンジニアリング専門職（一般）	1-5	SRFJRMC-039-12(R2)	I, II, III	7月24日
エンジニアリング専門職（一般）	1-6	SRFJRMC-101-11(R6)	I, II, III	6月26日
エンジニアリング専門職（一般）	1-6	SRFJRMC-110-11(R3)(A2)	I, II, III, IV	6月25日
エンジニアリング専門職（材料）	1-6	SRFJRMC-119-12(A)	I, II, III, IV	7月12日
エンジニアリング専門職（機械）	1-7	SRFJRMC-123-12	I, II, III, IV	7月24日
エンジニアリング専門職（船舶技師）	1-6	SRFJRMC-135-12	I, II, III, IV	8月7日
軍人事事務職	1-4	PSD-03-12	I, II, III	6月20日
生産管理専門職	1-6	SRFJRMC-066-12(R)	I, II, III, IV	6月25日
品質管理代行者（一般）	1-6	SRFJRMC-082-12(R)(A)	I, II, III, IV	7月11日
安全専門職	1-5	SRFJRMC-131-11(R2)	I, II, III, IV	7月3日
倉庫事務職	1-3	CFAY-N925-01-12	I, II, IV	6月18日
監督エンジニアリング専門職（一般）	1-6	SRFJRMC-018-12(R5)	I, II, III	7月17日
一般補給品専門職監督	1-6	DDYJ-011-12	I, II, III, IV	7月2日
技能系（MLC）				
第29期技能訓練生	2-3	SRFJRMC-112-12	I, II, III, IV	7月27日
自動車車体及びフェンダー修理工	2-6	FEC-PRY333CB-002-12	I, II, III, IV	7月2日
フォークリフト運転手	2-6	DDYJ-012-12	I, II	6月25日
石工又はれんが積み工	2-7	SRFJRMC-108-12(R)	I, II, III, IV	8月9日
冷蔵及び空気調節機械工	2-7	FEC-PRY31-020-12(R)	I, II, III, IV	6月28日
溶接工・フォーマンA	2-8	SRFJRMC-023-11(R11)	I, II, III	7月17日
溶接工・フォーマンB	2-9	SRFJRMC-156-11(R6)	I, II, III	7月17日
限定期間従業員（MLC）				
ジャニター	2-3	USNH-13-12	I, II, III, IV	6月25日
光学修理工/電気工（予防的維持作業）	2-7/6	SRFJRMC-133-12	I, II, III, IV	7月2日
諸機関労務協約（IHA）				
フォークリフト運転手	2-6	NEX-665-12	I, II	6月18日
重車両運転手	2-6	NEX-666-12	I, II, IV	6月25日
購買職	1-4	NEX-667-12	I, II, IV	8月13日
限定期間従業員（IHA）				
ウエイター/ウエイトレス	2-2	CFAY-FR-11-12	I, II, IV	6月21日
時給制従業員				
コック	2-4	CFAY-FR-HPT-14-12	I, II, IV	6月21日
コック	2-4	CFAY-FR-HPT-12-12	I, II, IV	6月2日
カウンターアテンダント	2-3	NEX-HPT-CAY-B03-12	I, II, IV	6月28日
カウンターアテンダント	2-3	NEX-HPT-CAY-C03-12	I, II, IV	6月28日
カウンターアテンダント	2-3	NEX-HPT-CAY-D03-12	I, II, IV	6月28日
ジャニター	2-3	NEX-HPT-664-12(A)	I, II, IV	7月24日
ジャニター	2-3	NEX-HPT-650-12(A)	I, II, IV	6月21日
労務作業員	2-3	NEX-HPT-658-12	I, II, IV	7月11日
セールスチェッカー	1-3	NEX-HPT-SCY-B03-12	I, II, IV	6月28日
販売事務職	1-3	NEX-HPT-661-12	I, II, IV	7月26日
サービスワーカー	2-2	CFAY-FR-HPT-SWY1-01-12	I, II, IV	7月3日
ウエイター/ウエイトレス	2-2	CFAY-FR-HPT-WWY-01-12	I, II, IV	7月3日

応募には「募集範囲」に該当することが第一条件です。

I： 部署/部隊内従業員 - 募集を出している部署または部隊に勤務している方の中から選考する場合です。範囲は最も狭いものです。
II： 現MLC/IHA従業員（通勤圏内） - 在日米軍施設の従業員で、募集する地区の通勤圏内の方。具体的には、横須賀を中心に、厚木、座間、ニュー山王東京、横田基地までが該当します。
III： 現MLC/IHA従業員 - 日本全国の在日米軍に勤務する方です。三沢、岩国、佐世保、沖縄が含まれます。
IV： 外部 - 在日米軍施設の従業員ではない、完全に外部の求職者の方です。

横須賀、池子、横浜地域の空席に応募される外部応募者の方は、駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部(046-828-6959)へ空席応募用紙を提出して下さい。

応募書類はすべて空席広報締切日必着です。現従業員が応募書類を提出する際、急ぎの場合は郵送ではなく、直接上記空席応募用紙提出箱へ提出されるか、HRO（建物番号C1472）まで直接配達が可能な宅配便のご利用をお勧めします。郵送の場合（速達、ゆうパック等の特別郵便を含む）、基地内にある米国の郵便局を経由するため、HROに到着するまで1週間以上かかることもあります。また、速達や書留、レターパック（エクスパック）等の追跡サービスは、基地内郵便局到着までを追跡するもので、その日時にHROに書類が配達されたと言う証明にはなりません。

基地正門脇、クラブ・アライアンス１階(建物番号1495)から、HRO日本人雇用課ゲート事務所は撤退しましたが、同所にて、空席広報掲示板の閲覧、空席応募用紙提出箱への書類提出、空席応募用紙の入手が、毎日午前6時から午後6時まで出来ます。御用の方は、アメリカの休日を除く月曜から金曜、午前8時から午後4時45分に、空席応募用紙提出箱のすぐ上の壁に設置されています、HRO直通電話をご利用下さい。

自転車運転心得

交通規則に従う

公道での自転車走行は自動車の運転と同様の責任を負います。加えて、混雑している交通状況下を走行する際は交通規則を守り、トラック・バス等死角の多い車輌や無謀運転車輌にも、注意が必要です。

歩行者最優先：自転車運転者は、常に歩行者に道を譲り、止まる必要があります。状況により歩行者や他の自転車との接触を避ける為、ベルを鳴らす事も必要です。商店街・繁華街等の歩行者が多い場所では、自転車を降りて歩行します。

通行区分の遵守：片側二車線道路の左側の通行帯を自転車で走行中、右側の通行帯に進路を変更しての右折、また左折専用車線では、無視して直進する行為は禁止されています。標識や標示によって通行区分が示されている場合、それに従わなければなりません。道路標識に注意して走行しましょう。

逆走禁止：多くの自動車の運転手は逆走する車輌を想定していません。それが原因で生じる事故の場合、被害は大きくなる可能性が高く非常に危険です。道路や車道を自転車で走行する際は逆走せず、左側通行を徹底しましょう。(基地内キング及びハワードストリートは除く)

並走禁止：一時的に自転車を追い越す時を除き、2台以上の自転車が並走する事は違反です。

適切な服装をする：周囲に目立つ明るい色の服装で、雨の日の事や防寒対策等も考え、自転車運転にふさわしい服装の着用が自己防衛、安全運転の第一歩です。

無灯火走行禁止：ヘッドライト、後部反射板、またはテールライトの装備が義務付けられています。夜間走行や雨天時、トンネル内ではヘッドライトを点灯しましょう。

手信号：手信号を使う事は、合法的、且つ円滑で安全な交通にも良い方法です。

携帯電話の使用：走行中の携帯電話の使用や、ヘッドホン・イヤホン等、聴覚を妨げるものを着用しての自転車走行は禁止です。

交差点での二通りの右折方法

(1) 片側一車線道路で自動車同様に、手信号を出して車線の右側直近から右折する。
(2) 歩行者として、横断歩道を利用し自転車を押して渡る。

より安全な運行

車に接近し過ぎない：自動車等の運転手がバックミラーで、自転車の姿を確認できるような位置を意識し、車間距離を取ります。また、“止まれ”の道路標識や赤信号ではしっかりと止まりましょう。

ヘルメット：乗車用ヘルメットは必須です(海軍要員は基地外でも着用義務があります)。きちんとあご紐を締め装着しましょう。

後方確認：バックミラーを使用し後方確認する事により、バランスを崩す危険が減ります。

他の運転手との意思疎通：自転車の動きを自動車の運転手が予測するのは、容易ではありません。アイコンタクトや、身振り手振り等により、相互に意思の疎通を図ることは事故防止の上で有効です。

ブレーキはいつも両手で：両輪のブレーキを使えば十分に回避出来る状況でも、片輪のみのブレーキでは制動力が弱く制動距離が長くなり、衝突を防ぎきれない場合があります。ブレーキは常に両方掛けましょう。雨の日には、自転車によってはブレーキの効きが悪く、制動距離が長くなることもあります。傘をさしての片手運転は禁止です。道路交通法により、前輪・後輪両方にブレーキの装着が必須となります。

自動車の左側の通過：信号待ちの自動車や、のろのろ運転中の自動車の左側を通過することは、自動車の運転手が気付きにくいので危険です。

自転車の整備：自身の体格に合わせた自転車の調整は大切です。ブレーキ、タイヤ、装備が義務付けられている灯火類や反射板、ベル・ホーン等の点検の習慣化、各部の日常点検等を行いましょう。

道路に潜む危険：道路には排水溝の蓋、マンホール、落下物、砂埃、凍結等の危険物が存在します。さらに、踏み切りを横断する時は、転倒防止の為に、自転車の進入角度に注意します、また自転車を降りて通過するなどの判断も必要です。転倒等により重大な怪我を負う危険性があります。

基地内の自転車ルール

- 憲兵隊にて事前に自転車登録する
- 基地内の自転車走行は、道路交通法に加えて基地の規則に従うこと
- 走行中は、自転車用ヘルメットを常時に正しく着用すること
- 前面にヘッドライト、後部に反射板又はテールライト、ベル、ホーンが装備された自転車であること
- ゲート付近から黄色いポールまでの間、横断歩道を渡る時は自転車から降りて押し歩くこと
- キングストリート、ハワードストリートでは、自転車専用レーンを走行すること
- ハワードストリートのトンネル内では自転車専用レーンが無く、歩道を走行します。この際歩行者を最優先とし、対向する自転車や歩行者に注意しながら交互に通行すること
- ライドックケイソン上、ドックサイドの移動式クレーンの下、工場、倉庫等の建物内での走行は禁止
- 二人乗り禁止（認可された子供用椅子装備による２人乗りは除く）
- 歩行者用エレベータに自転車を載せること
- 時速30kmを超えて運転することは禁止

手信号の方法

左折時：左手をまっすぐ外に向けて伸ばす。
右折時：左手を直角に曲げるか、右手を外側に伸ばす。
止まるか減速する時：左手を下に下げる。
手信号は曲がる30m手前から出し続けること。(運転に支障をきたす場合はこの限りではない)

ヘルメットについて

- ヘルメットはCPSC規格、スネル規格(B90,B90S,N94,B95)、或いは、ASTMF144793、F144794の適合製品、又は日本のSG規格認定品を使用。
- ヘルメットは頭部にきちんと被ること。後頭部に傾けて被るフリをすることは禁止。
- ヘルメットの下には、野球帽やニットキャップ等の被り物を着用してはならない。
- ヘルメットがしっかりフィットしているか、あなたの視界を妨げていないかを確かめること。
- 常にあご紐をしっかり締ること。あご紐があごに正しくフィットするか、また衝撃に耐えられるだけの強度があるか確かめ、捻じれや伸びなど損傷のある場合は正規品と取替える。
- 一度事故等で衝撃を受けたヘルメットの再使用は禁止。衝撃吸収力は外観から判断が難しく、小さな傷でも再使用せずに新しい物を購入するか、メーカーに依頼して安全か検査してもらうこと。

問合せは243-7354、CFAY交通安全課まで。